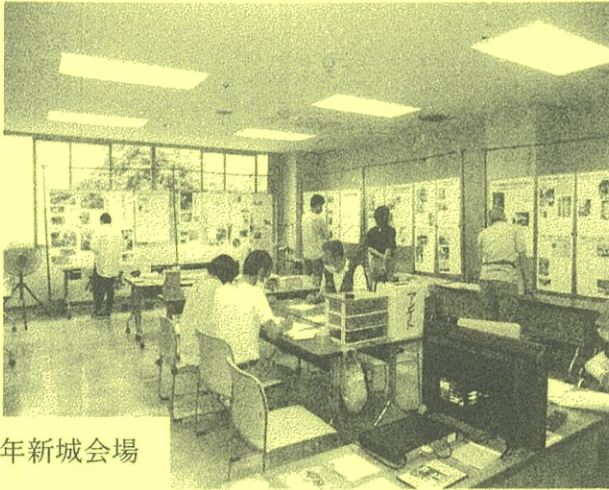


新城 第九回

原爆と戦争展



昨年新城会場

昨年の会場では、まさにウ・露戦争の
停止を望む声が会場でもたくさん聞か
れる中、戦争の悲惨さと歴史をパネルに
て確かめられることに皆さんその重要
性を強調されていました。同時に、なぜ
戦争が起こるのかということに対する
疑問と、持っている自らの意見を発する
場となっていたと思います。
そしてやはり、原爆に関することには
特に強い印象を得たようでした。
平和教育の深みをもっと追求しなけ
ればいけないことを含め若い世代に対
する期待が多く語られました。

2023年8月

入場無料

11 (金)

13時~
17時

12 (土)

9時~
17時

13 (日)

9時~
16時

新城文化会館

新城市下川1-1 電話 0536-23-2122

パネル展示 約100枚 + 関連資料(有料、無料)多数

- みんな貧乏になって第二次大戦に
 - アメリカのオレンジ作戦
 - 「横暴なしな(中国)をやっつけよ」
 - 沖縄戦線(アメリカの基地建設)
 - 全国空襲(豊橋・豊川含む)
 - 原爆投下の惨状と目的(峠三吉・子供の詩)
 - 終戦(原爆投下は正しかったと言わせない戦後の平和運動)
 - 再びアメリカに指導されて貧乏になって
 - ウクライナ・ロシア戦争、台湾有事の本質(長周新聞の記事など)
 - 日本の国防の方向
- ☆ 「ウクライナに援助することは戦争を長びかせること」(一般TV・新聞に載らない世界の世論)

主催 原爆と戦争展を成功させる愛知三河の会

事務局 稲垣実 携帯 090-7315-7622 インスタグラム@genbaku_to_sensouten_mikawa